

行き先はあの日の夢が

GINA

ぎな
ぎな

GINA

脚本・監督 高川裕也

高川裕也 八十川真由野 永室千晶 田村義晃 橋本拓也 海部剛史 森岡弘一郎 伊藤俊 鈴木貴丈 小林峻 南千尋 小林与 佐藤卓 工藤雅史 永田陽介 柴田耕司
小川カオ 黒田光彦 澤田和哉 白雪たえ 福島秀樹 藤真由美 井手泉 辻成哉 高川稔 高川玉 鷹野梨恵子 元氣屋エイジ 入鹿尊
撮影監督・照明 / 星野有樹 音楽 / 藤原愛 ヘアメイク / 西村佳苗子 編集 / 星野有樹・高川裕也 助監督 / 中島怜音 装飾 / 井出里美 整音 / 杵山京一 監督助手 / 宮崎敏行
制作担当 / 田端英二 編集協力 / 村井佐知 録音応援 / 鴻戸祐介 録音助手 / 磯部泰宏 グレーディング・サウンドデザイン / 星野有樹 DCP制作 / 中澤正行
取材協力 / 渡邊美千代 字幕翻訳 / Daniel Alexander Brown 宣伝翻訳 / 岸本未波 製作応援 / Fabien Carpentras 製作補助 / 赤間麻里子 脚本協力 / 澤田サンダー
相談役 / 瀬戸慎吾 撮影協力 / 代沢亭 渡辺手延製麺所 ロケ協力 / よっかいちフィルムコミッション 四日市港管理組合 四日市一番街商店街振興組合
四日市市シルバー人材センター 四日市市製作 / (株) BlackScreenBrigade 高川裕也 制作プロダクション / PLANET Mojo
挿入曲・テーマ曲 / 「寂しさが輝れのやうに稲光」 「愛とあんたと私」 作詞・作曲・唄 藤原愛 2022年 / 日本 / 74分 / カラー / シネマスコープ ©2022 YuyaTakagawa



誰もが「豊かな人生」を送りたいと願っている。
この映画の様に…

私に出来なかった事をやっている
高川裕也は無名塾の誇りです。

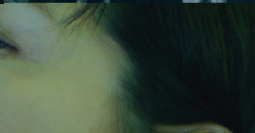
仲代達矢 (俳優)

"木村誠"を眺めていると、遠慮と凶々しさがせめぎ合い、
生きることもこじらせているように見えてくる。
彼が終始放出している何とも言えない空気感は
観る者の心をざわつかせてくる。

黒沢あすか (女優)

「GINAGINA は高川裕也の映画冒険の序章に過ぎない。
この後に続いていく物語があるはずだ。
そこでは、何にもへこたれない不屈の闘志を見せてくれる。
クソまみれの現実、立ち止まってはいけないと…」

片嶋一貴 (映画監督)



“サードキャリア”を考えてみる

働き場を失ったのは果たしてコロナ禍の所為なのか、それとも自分の所為なのか。
還暦前のこの俳優は仲間を募り初めて映画を作ろうとする。しかしある事故によってそれは頓挫してしまう。頭をかかえる男だが、それは第三の人生がどんな形であり得るのかを考える事にもなる。そしてその暗澹たる未来を見つめる話は、同時に男の過去を省みる話でもあった。すなわち疎遠だった娘からとある相談が持ち込まれる。それは、男にとって過去にエポックメイキングだった第二の人生を改めて考えさせられる内容なのだ。男は意識の奥に“ふたつの人生”が頓挫していく中、初めて故郷の同窓会に出席してみる。そこで同席したかつてのマドンナ的存在の同級生から45年前の自らの記憶を咎められてしまう。つまりそれは男にとって第一の人生を咎められる事を意味した。もっと言えば、男は彼の青春を咎められたのだ。…三つの人生を胸に男は東京に戻る。そして、娘にも撮影スタッフにも、ある決断を告げる…
この作品で先々の日本にきたる高齢化社会の希望の行方を考えてみました。

2023年1月26~28日公開！渋谷ユーロスペース

*上映時間は左QRコードか、劇場に確認ください



123189